

大玉スイカ新品種 「あきた夏丸ワッセ」

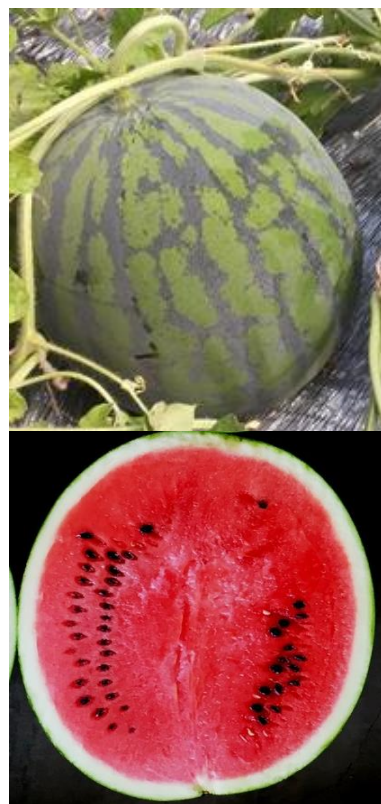
秋田県農業試験場

1 この品種を開発した目的

本県における大玉スイカの出荷時期は7月上旬から8月下旬ですが、7月上中旬出荷の早出し栽培において、晩生種の「あきた夏丸」では、果肉が硬く糖度も上がりにくいいため、別品種が用いられています。品質の高い「あきた夏丸」ブランドを長期にわたって出荷するために、早出しに対応する「あきた夏丸」の早生タイプの品種を育成しました。

2 品種の特性・用途・セールスポイント

- ① 「あきた夏丸」より糖度上昇と種子着色が早く、4日程度早く収穫できます。
- ② 7月上中旬の収穫でも、果肉が硬すぎず、「あきた夏丸」より糖度が1度程高く美味しい果実が収穫できます。
- ③ 外観は「あきた夏丸」とほぼ同等です。
- ④ 早生品種の特性を発揮できる早出し栽培（ハウス早熟栽培およびトンネル整枝栽培）に適します。



3 育成経過

「あきた夏丸」の両親系統に、早生品種の特性を導入して育成したF1品種です。

作型	品種名	3月			4月			5月			6月			7月			8月		
		下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
早出し栽培	あきた夏丸ワッセ	播種			定植			開花			収穫								
普通栽培	あきた夏丸	播種			定植			開花			収穫								

★この品種に関する問い合わせ先★

秋田県農業試験場 電話 018-881-3312